



## 「5対5連係ゲーム（置いてあるボール／1塁・3塁）」の説明

### 1. 準備

塁ベース、ケンステップ、サッカーボール

### 2. 「5対5連係ゲーム（置いてあるボール／1塁・3塁）」の進め方

- ① 1チームは5人です。兄弟チームで行います。
- ② 攻撃は置いてあるサッカーボールを蹴りましょう。  
ボールを蹴った後は走りません。（★1）
- ③ 守備は蹴られたボールを捕ったら、1塁または3塁のアウトゾーンどちらかを判断して、ボールを投げます。  
できる限り失点を防ぐために、前のアウトゾーンでアウトをとれる（★2）ように送球しましょう。  
(タスク①の1塁のアウトゾーンへの動きに、3塁のアウトゾーンへの動きを加える。)
  - ・ 図③が捕球 →④が3塁のアウトゾーンに入る。  
→①②⑤が中継やカバー（★3）をする。
  - ・ 図③以外が捕球 →③が3塁のアウトゾーンに入る。  
→捕球やアウトゾーンに入った人以外が中継やカバー（★3）をする。
- ④ 攻撃側が1人1回ずつ投げ終わったら、攻守の交代をします。

★1 ……攻撃の走者を置かないことで、守備が落ち着いてボールを返球できるようにする。

★2 ……失点を恐れず、できるかぎり前のアウトゾーンでアウトをとれるようにチームで声をかけあってアウトゾーンを選択する。

★3 ……ボールが届かない場合は中継させたり、エラーした場合はカバーをさせたりすることで協力して取り組ませる。

#### 【その他】

- ・ 守備は、始めからアウトゾーンに入らず、ボールを投げ入れられてから、移動することで、ボールの落下地点に応じて動けるようにする。
- ・ ボールは持ち込まずに、送球させることで投げる力も身につけさせる。
- ・ 守備は1時間ごとに図①→②→③→④→⑤の順でローテーションをし、全てのポジションを経験できるようにする。